



「松井久子の
生きる力」
松井久子
六耀社



「奇跡のむらの物語
1000人の子どもが
限界集落を救う！」
コシノヒロコ
マガジンハウス



「隠し事」
羽田圭介
河出書房新社



「ダーティ・ママ、
ハリウッドへ行く！」
秦 建日子
河出書房新社

- 「震災と情報 あのとき何が伝わったか」
徳田雄洋／岩波書店
- 「超認識登賀三州志」
富田景周／能登印刷出版部
- 「ゆみに町ガイドブック」
西崎 憲／河出書房新社
- 「宇宙から学ぶ ユニバソロジーのすすめ」
毛利 衛／岩波書店
- 「毎日が大河」
田淵久美子／幻冬舎

「本を読む仲間の集い」講演会

入場無料

- 日 時 3月17日(土)
13:30～15:30
- 会 場 七尾サンライフプラザ2階 視聴覚室
- 講 師 輪島市立図書館読書会
会長 藤平 朝雄 氏
- 演 題 「夢は枯野を」－文学散歩50歩－

- 問 中央図書館 ☎53-0583
- 本府中図書館 ☎53-3662
- 田鶴浜図書館 ☎68-6785
- 中島図書館 ☎66-8000

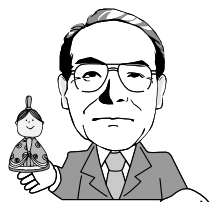


※七尾市立図書館のホームページでは、各図書館の最新情報が見られます。また、全図書館の蔵書検索もできます。ぜひご利用ください。

七尾市立図書館 検索 CLICK!

市長コラム

素晴らしい『ふるさと』



七尾市長

武元文平

ようやく陽ざしが春らしくなってきた。雪の下の地面から顔を出している新芽を見つけると旧友に会ったようにうれしくなり、元気が出る。「久しぶりだな、あの雪の下で、よく頑張ったなあ」と新たな出会いを喜ぶ。

新しい生命が、活動を始める3月は、希望の春である。人間にとっても、子どもたちや若者が進学や就職で親離れをし、新しい世界へと巣立つ別れのときである。限らない愛情を注ぎ、手塩にかけて育てた若者が、ふるさとを離れることは、祝福すべき旅立ちではあるが心配も多い。

都会で学んだ若者が田舎へ帰ってくれるだろうか。就職が決まったことはうれしいが、そのままずっと県外に住み続ければ、家の跡継ぎはどうなるのだろうか。保護者の方々の心配は、七尾市全体の心配でもある。子どもが増えず、年老いた者が残された高齢者集落（限界集落）が増えていく。「立派に育てた若者が、親もふるさとも捨てて、都会に行ってしまう」ようになっている。

新しい世界で自分を磨き、能力を高めた若者よ、その蓄えた力や人脈をぜひともふるさとのために、親のために活かしてほしいものだ。

「鮭」が、生まれた母なる川に遡上するように、ふるさとに戻り、ふるさとのために働いてくれることを期待している。小さいときから七尾の伝統や祭りを体験し、自然の中で生活した子どもたちは、七尾に愛着と誇りを持って育ったことと思う。

そんな環境で育った若者がふるさとで働きたい、ふるさとのために役に立ちたいと思っはいても、地元で仕事が見つからない。「仕方なく都会に就職する」と言われる。それも理由の一つではあるが、親自身が子どもを育てる間に「地域のため家のために七尾へ戻ってくるんだぞ」と、もっと強く、その思いを刷り込んでおくべきではなかったかと思う。(他人事ではない、私自身の思いである)

七尾は素晴らしいところだ。人情も厚いし、食べ物もおいしい。生活もしやすいし、子育てにも良い環境だ。

毎年3月・4月は県外への転出が増え、人口減少に歯止めがかからない。大きな夢や希望を持って、旅立つ若者の足を引っ張るつもりはないが、親として今一度、子どもたちにふるさとを忘れるなど伝えてほしいと思う。

『老いの繰り言…』

市長へのメール「前略、市長さん」(<http://www.city.nanao.lg.jp/shicho/>)では、市民の皆さんから市長へのご意見・ご質問などをお待ちしております。

市長談話室

市政への思いやアイデアをお聞かせください!

①まちづくりに関すること、②生活環境に関することなど前向きなアイデアをお聞かせください。(個人・グループどちらでも可。1組30分以内)

●3月26日(月) 15:00～17:00
会場：能登島市民センター 1階 応接室

●4月10日(火) 15:00～17:00
会場：七尾市役所 202会議室

※申し込みは1週間前まで(公務により中止になる場合があります)

問・申 広報広聴課 ☎53-8423

ISHIKAWA NANAŌ ART MUSEUM 石川県七尾美術館

ハンス・フィッシャーの世界展

父からわが子へ、そして世界中の子どもたちへの贈り物

4月15日(日)まで開催中

会期中無休



版画家・舞台美術家として活動したフィッシャーの絵本作家デビューは、わが子へ贈った手描き絵本でした。手描き絵本・原画などの絵本作品に壁画原案や版画、色鉛筆画などを加え紹介します。

■開館時間 9:00～17:00
(入館は16:30まで)
■観覧料 一般 700円
大高生 350円
※中学生以下無料

★アニメ上映会『こねこのびっち』【入場無料】

4月1日(日)
①14:00～14:40 ②15:00～15:40

★ともだちめりえ【要観覧料】

3/10(土)・11(日)・24(土)・25(日)
①10:00～12:00 ②14:00～16:00

★お父さん、コーヒーをどうぞ

会期中、大学生以下のお子さんと来館され、観覧券を購入されたお父さんに、コーヒー1杯をプレゼント。受付で「イクメンです」とお申し出ください。

問 ☎ 53-1500 七尾美術館 検索 CLICK! 画像:「フレイメンのおんがくたい」「たんじょうび」「こねこのびっち」「長くつをはいたねこ」より 小さな絵本美術館蔵

石川県能登島ガラス美術館 NOTOJIMA GLASS ART MUSEUM

春休みクイズ こういう作品あるのかな?

開館20周年記念「こういう作品あるんです～20年のあゆみ～」展【4月22日まで開催中、休館日:3月21日(水)】のガラス作品がクイズになっています。クイズで作品を楽しく見てみませんか?

学芸員とめぐるクイズラリー

3月20日(火)・25日(日)・31日(土)
14:00～(※申込不要)

■開館時間 9:00～16:30 (入館は16:00まで)
■観覧料 一般800円※中学生以下無料

「触れて遊んで・今うわさの透明展」開催中!



問 ☎ 84-1175 能登島ガラス美術館 検索 CLICK!

能登演劇堂

歌舞伎「あんまと泥棒」

出演 菊月菊千壽、千川貴楽、花柳寿美蔵
歌舞伎の舞台裏に触れるスペシャル企画
第1部 解説付き実演「助六のできるまで」
第2部 歌舞伎舞踊「助六」
第3部 歌舞伎「あんまと泥棒」

■日時 5月23日(水)
昼公演 14:00
夜公演 18:30

■入場料 全席指定一般 4,000円
高校生以下 2,000円
(当日500円増し・未就学児入場不可)



(公財)演劇のまち振興事業団
問 ☎ 66-2323 能登演劇堂 検索 CLICK!

サンビーム日和ヶ丘 自主上映会

映画「ツレがうつになりまして」上映!

■日時 3月10日(土)
①14:00～
②19:00～
11日(日)
①10:00～
②14:00～



■料金 大人 1,000円
高校生以下 500円

出演:宮崎あおい、堺雅人ほか

問 ☎ 68-2277 サンビーム日和ヶ丘 検索 CLICK!

七尾フラワーパーク のと蘭ノ国

ももいろラン展

4月25日(水)まで
開催中

春らしく桃色のランを集めて展示します。



問 ☎ 54-0300 のと蘭ノ国 検索 CLICK!